



にぎやかな過疎の町

美波町



県南地域作りキャンパス事業2021 報告書

徳島大学教養教育院 ・ とくしま異文化キャラバン隊



にぎやかな美波町

にぎやかな過渡の町

2021年度 徳島大学学生発表
 観光文化情報から町を学ぶが「日本橋Ⅱ」
 『美波町のまちづくり・アイデア発表』 26頁

0

多言語の宣伝による街づくり

美波町多言語ネットワークハーモニー
 →日本語が話せない外国人のサポートが目的。

目的意識
 ・SNSを使い、多言語での宣伝をしよう。
 ・外国人が美波町に興味を持ち、訪れるきっかけをつくらなければならない。

目的のサポート体制のあり方
 ・日本語が話せない(自国語のない)外国人に安心感を与えることができる。
 ・定例のまちづくりは可能である。

1

美波町人口減少対策

美波町人口増加ロードマップ

外国人人口増加のロードマップ

外国人人口を増やすには、外国人の移住を促す必要がある。
 ・移住を促すには、外国人の移住を促す必要がある。
 ・移住を促すには、外国人の移住を促す必要がある。

2

インターネットを使った街づくり

外国人人口だけでなく、関係人口を増やす。

そのために…
 ・ネットを通じて地域の情報を発信する。
 ・デジタルツールを活用して移住を促す。
 ・リモートでも美波町を体験できるイベントをする。

3

美波町の町おこしプロジェクト

①漫画の舞台にしてみよう
 ②聖地巡礼
 ③有名人のライブを誘致

4

美波町を「隠れフェス」で盛り上げる

海が綺麗な美波町を活かす
 ・音楽×地域復興
 ・有名アーティストの出演→観光客が増える期待大
 ・層を出して、ご当地グルメの販売
 ・あくまで「美波町を知ってもらう」がテーマ

5

日和佐町の発展のために

・まちづくりと経済の発展
 →観光客の誘致
 (町内産品の20%還元キャッシュレスサービス)
 ・農産物のアニメーションを推進しよう!
 (農業振興)
 →コスト削減を促進
 農産物のだけでなく、
 外国人の観光も促進しよう!
 →観光客を誘致したアニメ

6

「海鮮」で町おこし

・出品形式
 ・SNSとの連携
 ・美波町の海産物をアピール
 (日本の海産物としてアピール) 他県や外国の観光客を誘致しよう!
 それを通して日本人と外国人の交流を促進し、観光客を増やそう!

7

古民家をリノベーション

古民家をリノベーション
 世代・文化を問わず交流する場
 地元の子供たちもメニュー開発に参加
 日本橋を体験する場

8

古民家をグランピング地に

美波町の空き家をリフォームして、古民家をグランピング地として活用する。
 田舎ならではの自然に囲まれた土地で、古民家を美しく改装することで、平日観光客を誘引する。
 写真撮影用に古民家をグランピングに使用している兵庫県「glamping」

9

美波町特有の美しい自然を生かして、SNSに投稿しやすくなるようなスポットを作る

・来てくれた人においしい海鮮物を特別価格で提供する

10

美波町を目的に来てもらわない!

・鬼城の月とコラボした列車
 ・徳島の絶景スポットを回るコースの休憩場所に美波町を設定する
 ・電動キックボードが体験できる

11

美波町のまちづくり

・グルメスタンプラリー
 →グルメ×まちを観光
 →観光客を誘致してプラン作成

12

美波町を海外の方がやってくる地に

・外国人が日本に興味を持ちたいのはアメに多い
 ・海外の人も含め観光客が立ち寄りやすい場所を設ける
 ・海外の人も含め観光客が立ち寄りやすい場所を設ける
 ・海外の人も含め観光客が立ち寄りやすい場所を設ける

13

美波町を有名なロケ地に!

ミュージックビデオドラマ、映画のロケ地として観光客を誘引する

14

美波町まちづくり案

自然を売りにする→アウトドア
 自然を売りにする→アウトドア
 自然を売りにする→アウトドア

15

美波町の街づくり

ふるさと納税の返礼品として「体験プログラム」を提供する

美波町
 ・魅力のアップ
 ・現地の観光や消費行動
 ・寄附金の活用

高州書
 ・「特別」な体験
 ・地方での生活
 ・秋祭りの体験

→「関係人口」の増加に

16

美波町をより観光しやすい町にするために。

観光地をつなぐバス
 ・車がなくとも美波町の様々なところを見に行ける。
 ・海や山の自然を窓から見ることを楽しめる。

17

食を通して人を集める

美波町の食文化を伝える観光ツアーの開催
 美波町の食文化を伝える観光ツアーの開催
 美波町の食文化を伝える観光ツアーの開催

18

「映える」を通して人(若者)を集める

①お祭り時に浴衣の貸し出し
 ②美波町を生かしたカフェ(ウミガメカフェ?)
 ③船口から……

19

移住へつなげる 安全面でアピール

移住へのハードルを下げよう
 安全面でアピール
 移住へのハードルを下げよう

20

美波町の街づくり

・町のブランドを→発信
 ・町のブランドを→発信
 ・町のブランドを→発信

21

豊かな自然の良さを知ってもらう

主な自然体験
 ・シーガック
 ・水鏡
 ・ウミガメ
 ・田舎の町おこし…
 無料のアイデアは…
 無料で自然が体験できる券を配る!

22

1. 幅広い層にも楽しめるゲーム大会、施設

1. 幅広い層にも楽しめるゲーム大会、施設
 2. 美波町という現状のイメージ改革
 ツリツリ、インスタグラムからネットの目で美波町を知ってもらうこと

23

美波町の町づくりのアイデア

～地域の人が町づくり(祭りetc)に参加するために～

【目的】 大学生が町づくりに参加してもらう
 【課題】 大学生が町づくりに参加してもらう
 【目標】 大学生が町づくりに参加してもらう
 【成果】 大学生が町づくりに参加してもらう

24

アニメで徳島を紹介しよう

1. アニメで徳島を紹介しよう
 2. アニメで徳島を紹介しよう
 3. アニメで徳島を紹介しよう

25

ウミガメのテーマパーク

ウミガメをテーマにしたアトラクション
 ・ウミガメをテーマにしたアトラクション
 ・ウミガメをテーマにしたアトラクション
 ・ウミガメをテーマにしたアトラクション

26

2022年1月26日学生発表!

27

概要

<テーマ>

美波町の魅力を学び発信する
—ウミガメ・祭り・新たな地域づくりへ—

<目標>

美波町を深く多面的に学び、
各自の故郷との比較を通して、
地域の担い手としての
自らの存在や将来の役割を考える。

<事業効果>

- ①大学生が**人的リソース**から美波町の魅力について学ぶ。
- ②個人の学びから**参加者同士が協力**して提言を作り発信する。
- ③オンライン技術（ZOOM）を使い
新たな**人のつながり**を確認する
①-③の活動を動画にして配信する！
→パイロットスタディ効果

事業の流れ

徳島大学 教養教育院

7月・10-2月

- ・「日本事情 I・II（留学生）2名」&
 - ・「異文化交流から学ぶグローバル化 前期（日本人学生）30名」
 - ・「異文化交流体験から何を学ぶのか 後期（日本人学生）26名」
 - ・「多文化共生のまちづくり（一般）5名」（人と地域共創センター講座）
- 計63名

担当教員：斎藤隆仁、三隅友子

寧波大学

10-12月
15名 教員1名

美波町

11月10日
映画会

10-12月
・講義と対話
・提言作り

1月26日
提言発表会

美波町10人の
講師人財

スケジュール 2021-2022

前期と後期

オンライン
実施

回	月日	内容
前	6月	ウミガメに関する講義 カメたろう・田中・中東講師
1	10月6日	初回 オリエンテーション
2	10月13日	寧波-徳島-天津を結んで 自己紹介
3	10月20日	「美波町日和佐を学ぶ」講義内容確認
4	10月27日	講義①美波町地誌歴史 生駒佳也（県立高校教諭）
5	11月	県立博物館訪問と課題 有志参加
5	11月10日	映画「波乗りオフィスへようこそ！」上映会（対面）
6	11月17日	講義②防災と地域連携 井若和久（徳島大学）
7	11月24日	講義③自治体と地域活性化 外磯千博（美波町役場）
8	12月1日	講義④多文化共生 遊亀美枝講義（ハーモニー代表）
9	12月8日	講義⑤新たな働く場づくり 遊亀聖悟（株・あわせ）
10	12月15日	報告会準備
11	12月22日	寧波大学との発表会と交流 ②
12	1月12日	今年の抱負を漢字で表現
13	1月19日	発表会準備 役場・講師をつないで
14	1月26日	学生のまちづくりアイデア・オンライン発表会 + 寧波大学
16	2月2日	振り返り + 牟岐町の取り組み紹介

講義 人的リソースから学ぶ

美波町の人財10人衆

生駒佳也
地誌・歴史・総合

井岩和久
防災と地域連携

徳永聖二
かめたろう 観光

川西永悦
かめじろう

遊亀聖悟
オフィス誘致・
働く場作り

外磯千博
自治体と
地域の活性化

田中宇輝
カレッタ学芸員

中東 覚
ウミガメ博物館
初代館長

遊亀美枝
多文化共生

小林大起
美波町役場

拓
ら
frontier

ひわさ

- (1) とくしま異文化キャラバン隊-日和佐の魅力発見！2015

<https://youtu.be/GzR092a5-BU>

文部科学省
留学生交流
拠点事業

- (2) 日和佐八幡神社秋祭り（徳島県美波町）
第21回ふるさとキラリ大賞 2018

<https://youtu.be/1a1i8UldqzU>

地域活性化
センター作成

- (3) つなぐ 過去から未来へ 長編版 2020

<https://youtu.be/FTHouOPAgJM>

短編版 2020

<https://youtu.be/rDvySKS80Cc>

2020年度
事業にて作成



(4) 拓く (前期)

<https://youtu.be/uWZoW7LaNdQ> 短編

<https://youtu.be/ARs03ItcsLQ> 長編

(5) 拓く (後期)

https://youtu.be/_w5e3QtzjfY 短編

<https://youtu.be/kc3iVEiQSC4> 長編

(6) 拓く (総集編 前期+後期) 10人衆

<https://youtu.be/v-urnOfsLss>

ウミガメ編



まとめにかえて

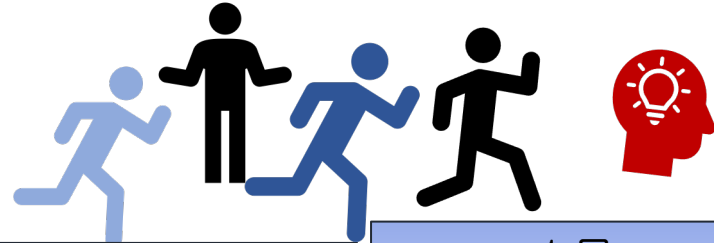
2021年度



6月：前期
ウミガメについて
講師から学ぶ



後期：10月
リソースから学ぶ
(人・モノ・社会)
講師・映画・博物館



11-12月
中国（寧波大学）
の学生との対話を
通して考える

1月
自分なりの考えを
作り発表する
他者の考えを聴く



わたしにとつ
ての美波町
とは？

2月
振り返る

実際に美波町へ
行って自分の身体
で感じるしかない！

美波町の魅力
が紹介できる
新たな人に？

- ・大学生（徳島大学と寧波大学）が、美波町を様々なリソースから深く学ぶ。
- ・他者（学生同士や地域）との対話から、異文化と自らの関わりに気づく。
- ・オンライン技術を使って、時間と空間を超えたつながりを確認する。

ことが
できた



サービスラーニングとしての位置づけとフィールドワークを超えた方法から

→学生と外国人学生を対象に美波町をリソースとして地域を学び、支援する活動を継続する

学びのリソースとなった
美波町の人財「拓く」
動画を活用！